研究活動のその先へ

SMO 教育プログラム開発を目指す

SMOの課題解決を目指し、研究活動から教育プログラム開発まで一貫した取り組みを進めます。課題の深掘りと解決策の体系化を行う研究活動、研究成果を基にしたトライアル授業や公開講座による実践的な学びの提供、それらの結果を反映したSMO特化型教育プログラムの開発を進めます。

03 教育プログラムへの展開

将来的にHBMSのMBAプログラムとして活用。オンライン中心で講座を開講、全国のSMO教育ニーズに対応。広島県だけではなく全国各地の地方中核都市で講義やフィールドワークを開催。

02 トライアル授業公開講座

単位相当のトライアル授業・公開講座を開講。ケース教材を用いて実践的授業を試行。教員と学生の議論をもとに研究成果、学修効果を検証。ケース教材を深化、ケースを適用（採用）する授業科目やカリキュラム体系の検討。

01 研究活動

［対象となるSMOの例］
ユニークな取り組みで増収益を果たす中小企業。優秀な人材を惹きつけ、採用、育成している企業。
事業の多角化を実現し、成長し続ける企業。安定的な財務体質で社会に貢献するNPO。

MERIT

- 企業の現場の課題を研究に活かし、実務的な解決策を生み出す
- 研究成果を経営に活用できる
- 次世代リーダーを育成し、経営革新につなげる

VOICE

地域経済を共に盛り上げたい

SMOフロンティア研究所の設立趣旨に深く共感し、その活動を応援しています。地域経済を支える中小企業の発展に貢献したいという思いは、当組合の理念とも共通するものです。同活動を通じて、中小企業の経営力強化、ひいては地域経済の活性化に貢献できることを確信しています。

（広島市信用組合 様）

VOICE

企業の成長を地域の力に

実践的な研究や教育プログラムを通じて、市内企業がそれぞれの強みを磨き、新たな付加価値を生み出すことを期待しています。その成果が地域経済の活性化へ広がることを願っています。

（福山市経済環境局経済部産業振興課）

SMOフロンティア研究所
Frontier Research Institute for
Small and Medium-sized Organizations

県立広島大学大学院経営管理研究科（HBMS）SMOフロンティア研究所

所　　長／教授　江戸 克栄　副所長／教授　木谷 宏
所 在 地／広島市南区宇品東一丁目1-71 県立広島大学（広島キャンパス）図書館棟1階
　　備後分室／広島県福山市西町2-10-1（福山商工会議所内）7階
お問合せ先／広島県公立大学法人 県立広島大学HBMS マネジメント課
　　TEL: 082-251-9726　E-mail: mba-office@pu-hiroshima.ac.jp

2026年10月





SMO FRONTIER

地域企業の実践的な学びにつなげる

SMOフロンティア研究所
Frontier Research Institute for
Small and Medium-sized Organizations

人を育みビジネスに変革を

県立広島大学大学院経営管理研究科（HBMS）の傘下に、中小・中堅規模の企業や団体に特化した新たな組織として「SMO※フロンティア研究所」を設立しました。

日本企業の9割以上を占めるSMOの経営課題解決が急務である一方、既存のMBAプログラムは大企業・グローバル企業の事例が中心であり、SMOの経営課題に焦点を当てた研究が不足している現状を背景に、SMOの経営課題解決と付加価値創出に貢献することを目指し、活動を開始しました。

※SMO（エスエムオー）：Small and Medium sized Organizationsの略、中小・中堅規模組織。

HBMS

SMOフロンティア研究所

企業が持続的に成長し、組織を強化するための経営戦略と組織運営を主な研究分野とします。特に中小・中堅企業に特化した当研究所では、地域経済の発展と企業の経営力強化にむけた実践的な研究に取り組みます。

企業派遣・研究材料提供・寄付

知識・ノウハウ・人材育成支援

中小・中堅企業

ISSUES

- ●次世代への事業承継を考え、後継者を育てたい
- ●経営全体が分かる人材がほしい
- ●経営者が学べる場と仲間がほしい
- ●優秀な人材を採用したい
- ●自社の商品やサービスに付加価値をつくっていきたい
- ●海外に販路を拡大したい／海外での生産を行いたい／海外から人材を求めたい
- ●持続可能な経営を目指したい

新たな価値創出、地域経済に貢献

新たな分野を順次拡大予定

経営上の課題を抽出・整理し、解決策等を体系的に研究

SMOフロンティア研究所は、経営戦略、マーケティング、人事・組織等の経営機能を軸に、SMOの経営課題を抽出し、解決策を研究し、ケース教材や授業科目などの開発を目指しています。

プロジェクト方式による研究活動： 機能分野ごとにプロジェクトチームを編成し、研究者が連携して研究を行います。

客員研究員の招聘： 産業界で活躍する専門家を客員研究員として招聘し、理論と実践を融合した研究を推進します。

研究成果の発信： 研究成果をケース教材や授業科目として開発し、教育プログラムに反映させます。

広報活動： ブランド戦略として広報機能を持ち、研究成果や活動内容を広く社会に発信します。

これらの活動を通じて、SMOのための研究・教育体系を確立し、SMOの経営力強化に貢献していきます。

経営戦略研究会

中小・中堅企業の成長戦略や事業承継などの経営課題をテーマとした事例研究に取り組む

代表：中村 嘉雄 准教授



人事・組織研究会（ひと・しごと・つながりラボ）

中小・中堅企業の人的資本経営をテーマに、「人×企業×地域」の視点で新たな価値を考察

代表：木谷 宏 教授



マーケティング研究会

中小・中堅企業の戦略的マーケティングや国内外の事例を踏まえた研究に取り組む

代表：江戸 克栄 専攻長



共生社会研究会

地域共生社会の実現をめざす「コレクティブ・インパクト」の実践事例に関する研究

代表：露木 真也子 教授



イノベーション研究会

中小・中堅企業のイノベーションについて、興味を掻き立てる新たな事例を探求しケース等を作成

代表：米倉 誠一郎 研究科長



IDM研究会※（備後分室）

中小・中堅企業の経営・事業課題を大企業との比較等により胴査・分析し、ICTの観点から解決策を研究

代表：江戸克栄専攻長／土本 康生 教授



※IDM(Information Driven Mangement:情報起点経営)

地域ツーリズム研究会

観光関連の中小企業の経営力強化と人材育成を目指し、地域課題の調査研究や教育プログラム開発を行う

代表：江戸 克栄 専攻長

